

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成25年8月13日

【四半期会計期間】 第41期第3四半期(自平成23年10月1日至平成23年12月31日)

【会社名】 株式会社ハマキョウレックス

【英訳名】 HAMAKYOREX CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 大須賀 秀徳

【本店の所在の場所】 静岡県浜松市南区寺脇町1701番地の1

【電話番号】 (053)444-0054

【事務連絡者氏名】 常務取締役執行役員管理本部長 山崎 裕康

【最寄りの連絡場所】 静岡県浜松市南区寺脇町1701番地の1

【電話番号】 (053)444-0054

【事務連絡者氏名】 常務取締役執行役員管理本部長 山崎 裕康

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

1. 訂正の経緯

当社は、平成25年6月下旬に滞留債権の回収進捗について確認を行ったところ、過去の架空売上計上及び取引業者を利用した着服の疑いが生じたことから、平成25年7月12日付で調査委員会を設置し、調査を進めてまいりました。その結果、過年度の架空売上計上及び取引業者を利用した着服が行われていることが判明し、四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正することと致しました。

2. 会計処理

四半期連結財務諸表において過大に計上されていた「営業収益」及び「営業原価」を修正するとともに、架空売上・着服に係る債権の修正等、必要と認められる修正を行いました。なお、第39期以前の不適切な会計処理に基づく損益修正額は、第40期の特別損失に「過年度不正関連損失」として計上しております。

これらの決算訂正により、当社が平成24年2月13日に提出致しました第41期第3四半期(自平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)に係る四半期報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表につきましては、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容に係る訂正箇所については、XBRLの修正も行いましたので併せて修正後のXBRL形式のデータ一式(表示情報ファイルを含む)を提出致します。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

- 1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

- 3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

(2) 財政状態の分析

第4 経理の状況

- 1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

(セグメント情報等)

セグメント情報

(1株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第40期 第3四半期 連結累計期間	第41期 第3四半期 連結累計期間	第40期
会計期間	自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日	自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日	自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
営業収益 (千円)	<u>64,983,505</u>	<u>68,619,319</u>	<u>85,565,701</u>
経常利益 (千円)	<u>5,223,829</u>	<u>5,361,453</u>	<u>6,045,645</u>
四半期(当期)純利益 (千円)	<u>2,563,443</u>	<u>2,785,593</u>	<u>2,836,571</u>
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	<u>2,962,600</u>	<u>3,159,663</u>	<u>3,241,778</u>
純資産額 (千円)	<u>24,547,452</u>	<u>27,590,936</u>	<u>24,826,577</u>
総資産額 (千円)	<u>86,771,472</u>	<u>86,138,228</u>	<u>85,283,228</u>
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	<u>306.87</u>	<u>333.47</u>	<u>339.57</u>
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	<u>24.3</u>	<u>27.6</u>	<u>25.0</u>

回次	第40期 第3四半期 連結会計期間	第41期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日	自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	<u>127.53</u>	<u>136.90</u>

(訂正後)

回次	第40期 第3四半期 連結累計期間	第41期 第3四半期 連結累計期間	第40期
会計期間	自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日	自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日	自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
営業収益 (千円)	<u>64,687,971</u>	<u>68,499,727</u>	<u>85,225,123</u>
経常利益 (千円)	<u>4,928,295</u>	<u>5,241,860</u>	<u>5,705,067</u>
四半期(当期)純利益 (千円)	<u>2,317,725</u>	<u>2,698,987</u>	<u>2,563,709</u>
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	<u>2,716,882</u>	<u>3,073,057</u>	<u>2,968,917</u>
純資産額 (千円)	<u>24,301,734</u>	<u>27,231,469</u>	<u>24,553,715</u>
総資産額 (千円)	<u>86,525,754</u>	<u>85,778,760</u>	<u>85,010,366</u>
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	<u>277.46</u>	<u>323.10</u>	<u>306.90</u>
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	<u>24.1</u>	<u>27.3</u>	<u>24.8</u>

回次	第40期 第3四半期 連結会計期間	第41期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日	自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	<u>119.14</u>	<u>132.71</u>

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フロー状況の分析】

(1) 業績の状況

(訂正前)

こうした中、当企業グループの当第3四半期連結累計期間は、営業収益686億19百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益53億43百万円（同7.2%増）、経常利益53億61百万円（同2.6%増）、四半期純利益27億85百万円（同8.7%増）となりました。

(訂正後)

こうした中、当企業グループの当第3四半期連結累計期間は、営業収益684億99百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益52億23百万円（同11.5%増）、経常利益52億41百万円（同6.4%増）、四半期純利益26億98百万円（同16.4%増）となりました。

①物流センター事業

(訂正前)

当第3四半期連結累計期間は、営業収益325億99百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益41億88百万円（同7.8%増）となりました。

(訂正後)

当第3四半期連結累計期間は、営業収益324億80百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益40億68百万円（同13.3%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

(訂正前)

当企業グループの当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比8億54百万円増加し861億38百万円となりました。主な要因といたしましては、受取手形及び売掛金の増加等により流動資産が14億28百万円増加し、有形固定資産の減少等により固定資産が5億73百万円減少したことによるものであります。

(訂正後)

当企業グループの当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比7億68百万円増加し857億78百万円となりました。主な要因といたしましては、受取手形及び売掛金の増加等により流動資産が13億41百万円増加し、有形固定資産の減少等により固定資産が5億73百万円減少したことによるものであります。

(訂正前)

純資産につきましては、前連結会計年度末比27億64百万円増加し、275億90百万円となりました。これは主に、四半期純利益27億85百万円の計上と剰余金の配当による減少3億17百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の25.0%から27.6%へと増加しております。

(訂正後)

純資産につきましては、前連結会計年度末比26億77百万円増加し、272億31百万円となりました。これは主に、四半期純利益26億98百万円の計上と剰余金の配当による減少3億17百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の24.8%から27.3%へと増加しております。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成23年10月1日から平成23年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】
 (訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,083,325	4,193,955
受取手形及び売掛金	10,926,016	※3 12,500,257
商品	9,121	4,844
貯蔵品	170,555	157,895
その他	1,292,357	1,054,674
貸倒引当金	△42,779	△44,599
流動資産合計	16,438,596	17,867,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,883,831	24,059,380
土地	34,399,126	34,450,324
その他（純額）	3,734,850	4,159,399
有形固定資産合計	63,017,808	62,669,104
無形固定資産	2,024,507	2,031,575
投資その他の資産	※1 3,802,315	※1 3,570,520
固定資産合計	68,844,632	68,271,200
資産合計	85,283,228	86,138,228
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,861,064	※3 6,617,859
短期借入金	28,149,857	26,513,862
未払法人税等	1,338,184	875,970
賞与引当金	589,294	316,608
役員賞与引当金	47,926	38,765
その他	3,940,553	4,647,907
流動負債合計	39,926,881	39,010,973
固定負債		
長期借入金	10,676,012	9,649,282
退職給付引当金	5,135,237	4,994,674
役員退職慰労引当金	359,940	344,145
その他	4,358,580	4,548,215
固定負債合計	20,529,770	19,536,317
負債合計	60,456,651	58,547,291
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,045,050	4,045,050
資本剰余金	3,951,405	3,951,405
利益剰余金	13,392,372	15,860,536
自己株式	△7,698	△7,847
株主資本合計	21,381,129	23,849,144
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△46,329	△60,052
その他の包括利益累計額合計	△46,329	△60,052
少数株主持分	3,491,776	3,801,844
純資産合計	24,826,577	27,590,936
負債純資産合計	85,283,228	86,138,228

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,083,325	4,193,955
受取手形及び売掛金	10,450,568	※3 11,899,237
商品	9,121	4,844
貯蔵品	170,555	157,895
その他	1,494,943	1,296,227
貸倒引当金	△42,779	△44,599
流動資産合計	16,165,734	17,507,560
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	24,883,831	24,059,380
土地	34,399,126	34,450,324
その他(純額)	3,734,850	4,159,399
有形固定資産合計	63,017,808	62,669,104
無形固定資産	2,024,507	2,031,575
投資その他の資産	※1 3,802,315	※1 3,570,520
固定資産合計	68,844,632	68,271,200
資産合計	85,010,366	85,778,760
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,861,064	※3 6,617,859
短期借入金	28,149,857	26,513,862
未払法人税等	1,338,184	875,970
賞与引当金	589,294	316,608
役員賞与引当金	47,926	38,765
その他	3,940,553	4,647,907
流動負債合計	39,926,881	39,010,973
固定負債		
長期借入金	10,676,012	9,649,282
退職給付引当金	5,135,237	4,994,674
役員退職慰労引当金	359,940	344,145
その他	4,358,580	4,548,215
固定負債合計	20,529,770	19,536,317
負債合計	60,456,651	58,547,291
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,045,050	4,045,050
資本剰余金	3,951,405	3,951,405
利益剰余金	13,119,510	15,501,069
自己株式	△7,698	△7,847
株主資本合計	21,108,267	23,489,677
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△46,329	△60,052
その他の包括利益累計額合計	△46,329	△60,052
少数株主持分	3,491,776	3,801,844
純資産合計	24,553,715	27,231,469
負債純資産合計	85,010,366	85,778,760

(2) 【四半期連結損益及び包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業収益	64,983,505	68,619,319
営業原価	58,306,954	61,637,926
営業総利益	6,676,550	6,981,393
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	29,159	7,107
役員報酬	353,107	356,416
給料及び手当	406,511	394,754
賞与引当金繰入額	29,182	25,644
役員賞与引当金繰入額	38,860	39,298
退職給付費用	※1 22,741	※1 22,891
役員退職慰労引当金繰入額	28,043	22,935
その他	786,408	768,922
販売費及び一般管理費合計	1,694,014	1,637,971
営業利益	4,982,536	5,343,421
営業外収益		
受取利息	2,417	1,344
受取配当金	20,838	31,653
負ののれん償却額	152,294	152,294
助成金収入	297,185	40,269
雑収入	224,636	186,694
営業外収益合計	697,372	412,255
営業外費用		
支払利息	378,283	318,146
雑損失	77,794	76,077
営業外費用合計	456,078	394,224
経常利益	5,223,829	5,361,453
特別利益		
負ののれん発生益	4,665	—
特別利益合計	4,665	—
特別損失		
投資有価証券評価損	100,471	10,318
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	119,041	—
損害賠償金	38,588	—
保険解約損	—	11,279
災害による損失	—	10,229
特別損失合計	258,101	31,827
税金等調整前四半期純利益	4,970,393	5,329,625
法人税、住民税及び事業税	1,880,317	1,915,822
法人税等調整額	157,018	240,421
法人税等合計	2,037,335	2,156,244
少数株主損益調整前四半期純利益	2,933,058	3,173,380
少数株主利益	369,614	387,787
四半期純利益	2,563,443	2,785,593
少数株主利益	369,614	387,787
少数株主損益調整前四半期純利益	2,933,058	3,173,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,542	△13,717
その他の包括利益合計	29,542	△13,717

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
四半期包括利益	<u>2,962,600</u>	<u>3,159,663</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>2,596,454</u>	<u>2,771,870</u>
少数株主に係る四半期包括利益	366,146	387,793

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業収益	64,687,971	68,499,727
営業原価	58,302,545	61,632,499
営業総利益	6,385,426	6,867,227
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	33,569	12,534
役員報酬	353,107	356,416
給料及び手当	406,511	394,754
賞与引当金繰入額	29,182	25,644
役員賞与引当金繰入額	38,860	39,298
退職給付費用	※1 22,741	※1 22,891
役員退職慰労引当金繰入額	28,043	22,935
その他	786,408	768,922
販売費及び一般管理費合計	1,698,424	1,643,398
営業利益	4,687,002	5,223,829
営業外収益		
受取利息	2,417	1,344
受取配当金	20,838	31,653
負ののれん償却額	152,294	152,294
助成金収入	297,185	40,269
雑収入	224,636	186,694
営業外収益合計	697,372	412,255
営業外費用		
支払利息	378,283	318,146
雑損失	77,794	76,077
営業外費用合計	456,078	394,224
経常利益	4,928,295	5,241,860
特別利益		
負ののれん発生益	4,665	—
特別利益合計	4,665	—
特別損失		
投資有価証券評価損	100,471	10,318
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	119,041	—
損害賠償金	38,588	—
保険解約損	—	11,279
災害による損失	—	10,229
過年度不正関連損失	112,229	—
特別損失合計	370,331	31,827
税金等調整前四半期純利益	4,562,629	5,210,033
法人税、住民税及び事業税	1,880,317	1,915,822
法人税等調整額	△5,026	207,434
法人税等合計	1,875,290	2,123,257
少数株主損益調整前四半期純利益	2,687,339	3,086,775
少数株主利益	369,614	387,787
四半期純利益	2,317,725	2,698,987
少数株主利益	369,614	387,787
少数株主損益調整前四半期純利益	2,687,339	3,086,775
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,542	△13,717
その他の包括利益合計	29,542	△13,717
四半期包括利益	2,716,882	3,073,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,350,736	2,685,264
少数株主に係る四半期包括利益	366,146	387,793

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

(訂正前)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
投資その他の資産	<u>53,479千円</u>	<u>41,272千円</u>

(訂正後)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
投資その他の資産	<u>60,686千円</u>	<u>53,906千円</u>

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	<u>30,664,291</u>	34,319,214	<u>64,983,505</u>	—	<u>64,983,505</u>
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	136,180	1,259,832	1,396,012	△1,396,012	—
計	<u>30,800,471</u>	35,579,046	<u>66,379,518</u>	△1,396,012	<u>64,983,505</u>
セグメント利益	<u>3,886,806</u>	1,092,369	<u>4,979,175</u>	3,360	<u>4,982,536</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	<u>30,368,757</u>	34,319,214	<u>64,687,971</u>	—	<u>64,687,971</u>
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	136,180	1,259,832	1,396,012	△1,396,012	—
計	<u>30,504,937</u>	35,579,046	<u>66,083,984</u>	△1,396,012	<u>64,687,971</u>
セグメント利益	<u>3,591,272</u>	1,092,369	<u>4,683,641</u>	3,360	<u>4,687,002</u>

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	<u>32,599,638</u>	36,019,680	<u>68,619,319</u>	—	<u>68,619,319</u>
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	398,910	1,236,030	1,634,940	△1,634,940	—
計	<u>32,998,548</u>	37,255,711	<u>70,254,260</u>	△1,634,940	<u>68,619,319</u>
セグメント利益	<u>4,188,124</u>	1,152,264	<u>5,340,389</u>	3,032	<u>5,343,421</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	<u>32,480,046</u>	36,019,680	<u>68,499,727</u>	—	<u>68,499,727</u>
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	398,910	1,236,030	1,634,940	△1,634,940	—
計	<u>32,878,956</u>	37,255,711	<u>70,134,668</u>	△1,634,940	<u>68,499,727</u>
セグメント利益	<u>4,068,532</u>	1,152,264	<u>5,220,796</u>	3,032	<u>5,223,829</u>

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(訂正前)

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	<u>306円87銭</u>	<u>333円47銭</u>
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	<u>2,563,443</u>	<u>2,785,593</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	<u>2,563,443</u>	<u>2,785,593</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	8,353,484	8,353,375

(訂正後)

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	<u>277円46銭</u>	<u>323円10銭</u>
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	<u>2,317,725</u>	<u>2,698,987</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	<u>2,317,725</u>	<u>2,698,987</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	8,353,484	8,353,375

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8月13日

株式会社ハマキョウレックス

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 谷津良明 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 山田剛己 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ハマキョウレックスの平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成23年10月1日から平成23年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年12月31日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益及び包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ハマキョウレックス及び連結子会社の平成23年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成24年2月9日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。